

## 日田天領大橋



発注者	大分県
形式	2径間連続鋼斜張橋
橋長	190.0m（支間長：78.9m+109.4m、主塔高：61.0m(A形)）
有効幅員	8.25m
鋼材重量	1189t
架設工法	クローラークレーンベント工法とケーブルクレーン張出し工法の併用
完工	平成9年10月
特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・日田地区広域農道整備事業は、日田地域農業振興を図るため、天瀬町・大山町・日田市を經由し九州横断自動車の日田ICに結ぶ農産物の物流ルートとし建設がすすめられた。</li><li>・本橋の特徴として、A形タイプの主塔を持った橋長190mの2径間連続斜張橋とし、塗り替えの必要のない耐鋼性鋼材を使用している。</li><li>・大分県最大の斜張橋となり、橋の名前には、日田が江戸時代に徳川幕府の天領地であったことから、日田のシンボルとなるこの橋に『天領大橋』の名前が付けられた。</li></ul>